

第176回 ふじのくに防災学講座

日時 令和7年9月20日(土) 10時30分～12時00分

会場 静岡県地震防災センター2階ないふるホール

(静岡市葵区駒形通5丁目9-1)

次 第

1 講演 10時30分～11時55分

テーマ： 想定される南海トラフ地震の津波シュミレーション

講師： 東海大学 海洋研究所 特別研究員 なかざわ ひろし 中澤 博志 氏
(同 防災教育センター センター長)

講演概要 静岡県は現在、南海トラフ巨大地震の第4次被害想定ケース①、②、⑥、⑦、⑧、⑨と元禄型関東地震の浸水域を重ね合わせ、海岸、河川堤防が破壊されるという仮定で計算された静止画の浸水深マップを公開しています。この図では第1波、第2波等の時間変動が分からず最善の避難経路の選択に支障が生じる可能性もあります。本講演ではより現実的な数値計算を実施し、その津波アニメーションを公開します。併せて1854年安政東海地震時の浸水域図とその計算結果も比較します。

2 質疑応答 11時55分～12時00分

3 閉 会 12時00分